

第1回 那賀川総合土砂管理技術検討会

第5章 総合土砂管理の実現に向けたロードマップ

5.1 総合土砂管理計画策定までの検討の流れ・・・・・・・・・・	5-1
5.2 総合土砂管理基本方針策定までの検討の流れ・・・・・・・・・・	5-5

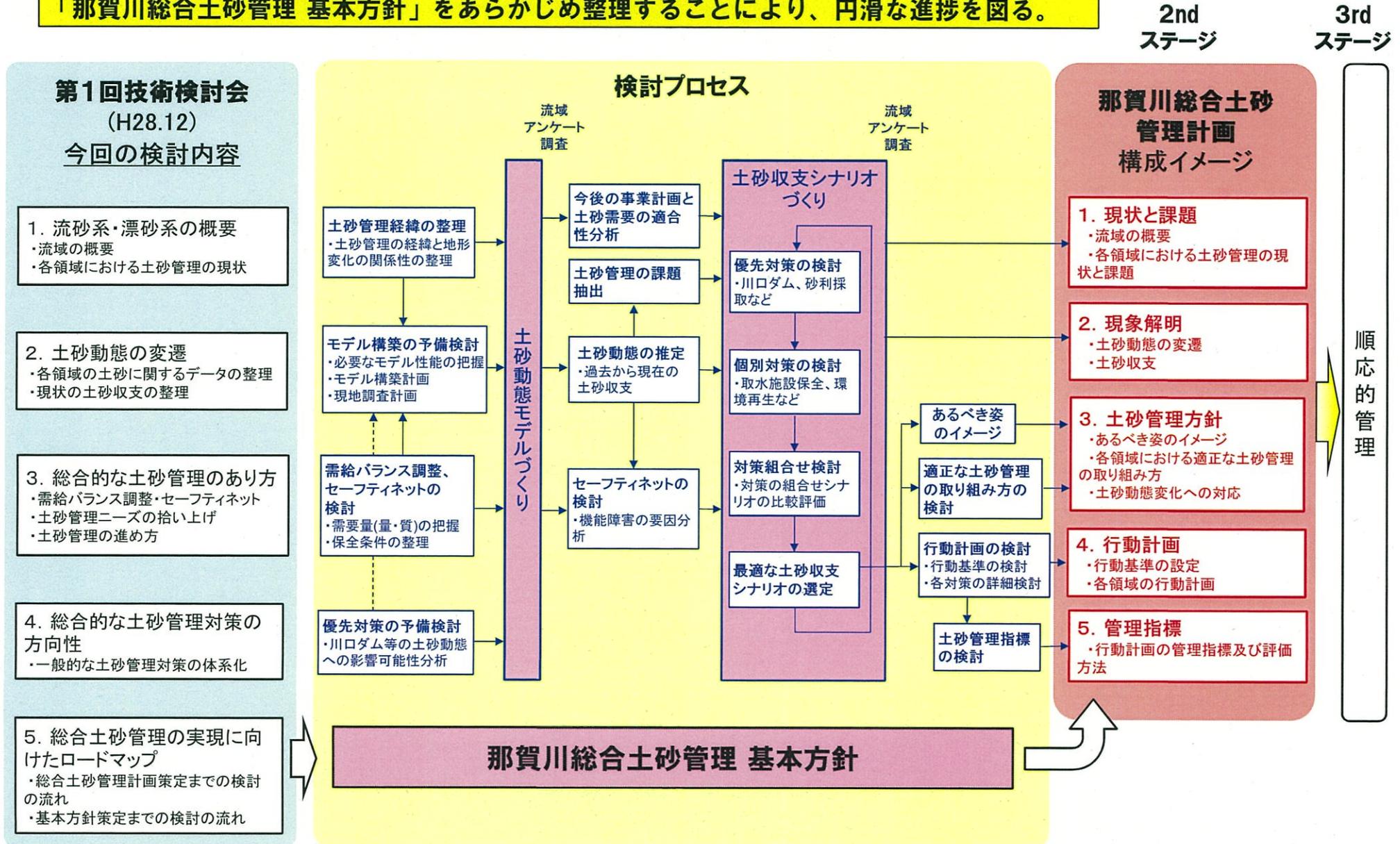
平成28年12月20日

那賀川総合土砂管理検討協議会
事務局

5. 総合土砂管理の実現に向けたロードマップ【5.1 総合土砂管理計画策定までの検討の流れ】

■ 総合土砂管理計画策定までの検討のながれ

広範で複雑な検討を進めるにあたり、その検討条件をとりまとめる。
 「那賀川総合土砂管理 基本方針」をあらかじめ整理することにより、円滑な進捗を図る。

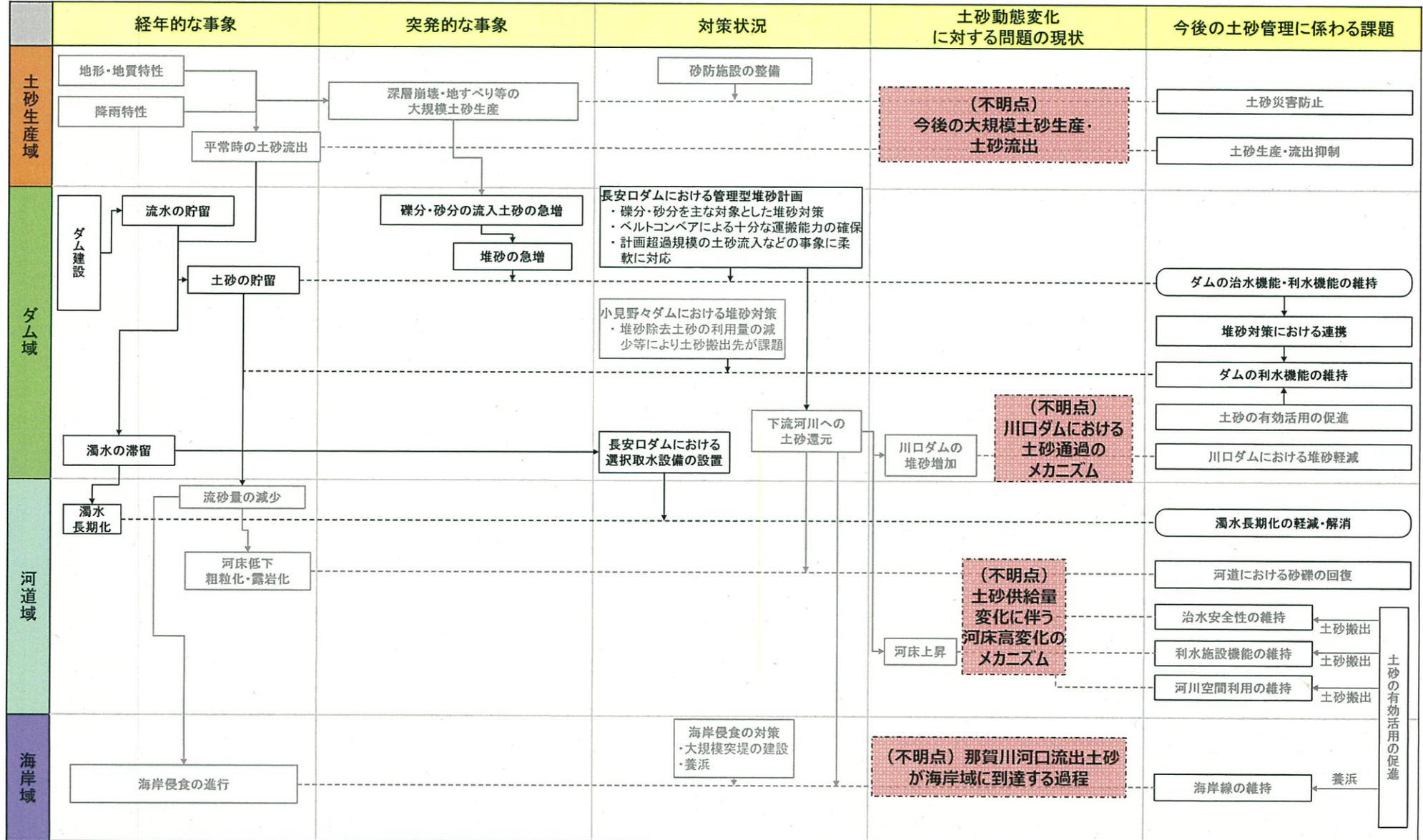


5. 総合土砂管理の実現に向けたロードマップ【5.1 総合土砂管理計画策定までの検討の流れ】

■ 那賀川総合土砂管理計画

- 総合土砂管理計画の第1章「現状と課題」では、各領域で不明な事象の解明を進めて行く必要がある。

第1章「現状と課題」のイメージ



■那賀川総合土砂管理計画

第2章「現象解明」のイメージ

土砂動態

- 那賀川流砂系・漂砂系の土砂動態を連続的に予測可能なモデルの構築
- 場の要求精度に応じたの各種モデルの開発
- 掃流砂(礫集団)の川口ダムにおける通過メカニズムの解明
- 連続蛇行区間における掃流砂の移動メカニズムの解明
- 浮遊砂(砂集団)の河口域までの到達メカニズムの解明
- 河口に到達した浮遊砂の海岸域への移動メカニズム(漂砂メカニズム)の解明

土砂収支

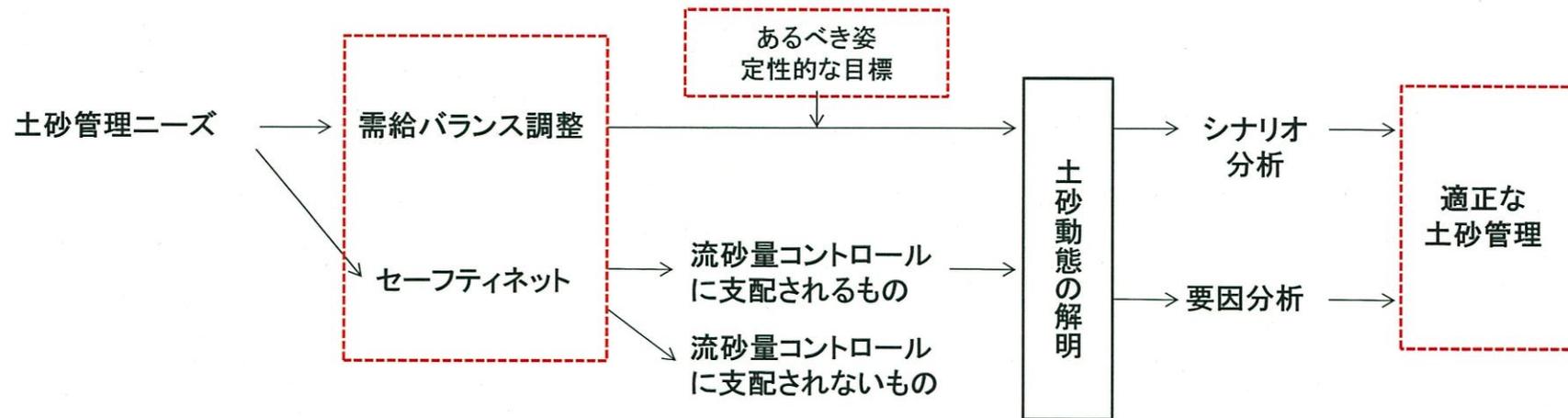
- 精度向上のため、データの少ない支川流出土砂量や中流河道域の測量・調査を実施
- 土砂動態解析モデルにより、データの少ない過去の土砂収支を推定
- 将来予測を実施し、土砂収支シナリオ分析を実施
- 将来の土砂収支のコントロールポイントである川口ダム、下流河道の砂利採取について将来予測を実施し、土砂収支シナリオを整理

5. 総合土砂管理の実現に向けたロードマップ【5.1 総合土砂管理計画策定までの検討の流れ】

■ 那賀川総合土砂管理計画

第3章「土砂管理方針」のイメージ

- 土砂管理方針では、需給バランス調整やセーフティネットにおいて適切な土砂管理を実施することで流域全体の土砂収支のバランスを保全する。極力、「適正な管理」の定量化をめざす。



第4章「行動計画」のイメージ

- 第2章の土砂収支シナリオが行動計画の行動基準となる。
- 様々な領域で、需給バランス調整やセーフティネットの行動計画が設定される。

第5章「管理指標」のイメージ

- 管理指標は第2章の適正な管理を実現するための目安となる。
- 管理指標には土砂動態に起因する総量的な指標のほか、場の問題として例えば河床高などが考えられる。

■ 行動計画(イメージ)

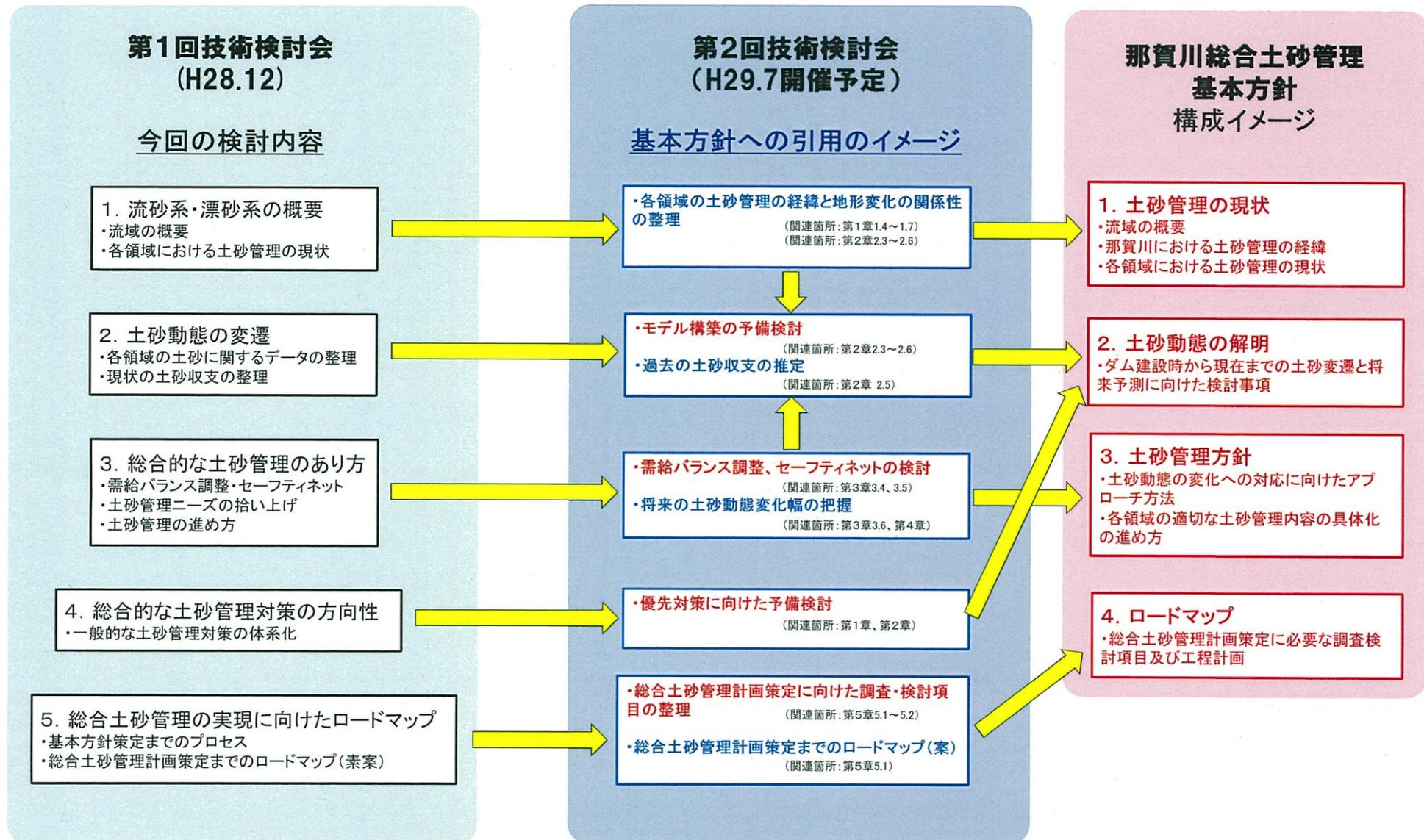
対象領域	実施機関	行動計画	対策箇所	評価指標
土砂生産域				
ダム域				
河川域				
海岸域				

■ 土砂管理指標の観点

- ・流砂系全体と場の問題
- ・掃流砂と浮遊砂
- ・物理指標と生物指標
- ・定量的指標と定性的指標

5. 総合土砂管理の実現に向けたロードマップ【5.2 総合土砂管理基本方針策定までの検討の流れ】

■ あらかじめ整理する那賀川総合土砂管理基本方針のとりまとめ



※ 赤字は土砂動態モデルづくりに向けて取り組む内容。
青文字は基本方針策定に向けて取り組む内容